PRESS RELEASE







令和6年(2024年)5月9日

目標年間治療患者数達成の報告と 保険適用部位の拡大について ~山形大学医学部東日本重粒子センター~

1. 目標年間治療患者数達成の報告

【本件のポイント】

● 令和5年度は、大学が目標としていた年間治療患者数 600人を超える662人の患者さんに重粒子線治療を行いました。

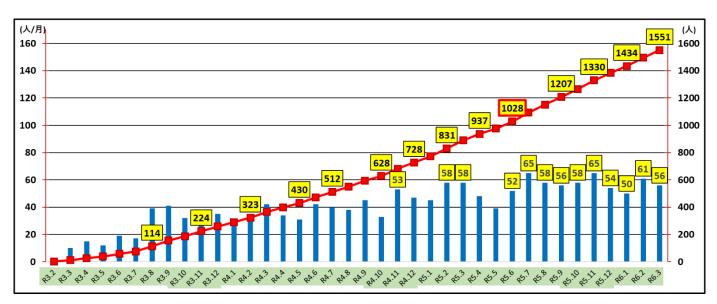
【概要】

第4期中期計画*において、令和9年度までに重粒子線治療患者数 600 人/年を達成することを目標として掲げてまいりましたが、本格稼働から2年目となる令和5年度に達成することができました。中期計画で掲げた目標を達成するということは、国立大学法人の評価においてきわめて重要であり、これを早々に達成できたことは意義深いことと言えます。今年度以降も着実に日々の治療を実施し、東北広域におけるがん医療に貢献できればと考えています。

※中期計画とは、国立大学法人が中期目標を達成するために作成した6年間の計画であり、文部科学大臣の認可を受けることとなっています。(国立大学法人法第31条)第4期:令和4年度(2022年度)~令和9年度(2027年度)詳細は大学HP参照

【重粒子線治療 実施件数/累積件数】

令和5年度実績:662人(前年度比 +138人)

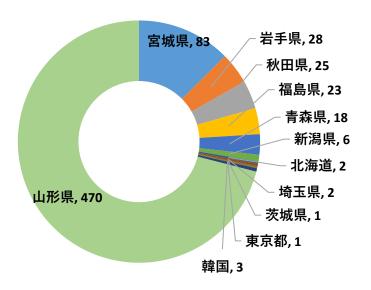


【部位別患者数】

部位(保険適用等)	(R3.2-) R2 年度	R3 年度	R4 年度	R5 年度	合計
前立腺(保険)	12	353	422	455	1,242
頭頸部(保険)			13	24	37
骨軟部(保険)			8	21	29
大腸(保険)			9	14	23
膵臓(保険)			18	47	65
肝臓(保険)			19	54	73
肝臓(先進)			5	5	10
肝臓(肝内胆管)			7	9	16
肝臓(先進/転移)			5	12	17
肺(先進)			10	7	17
肺(先進/転移)				1	1
食道(先進)					0
腎臓(先進)			3	5	8
子宮(頸部腺癌)			1	3	4
子宮(先進)			1	1	2
リンパ節(先進)			3	4	7
計	12	353	524	662	1,551

【県・国別患者数】

令和5年度 662名



2. 保険適用部位の拡大

【本件のポイント】

● 令和6年6月1日(土)から重粒子線がん治療の公的医療保険適用となる疾患が拡大されます。

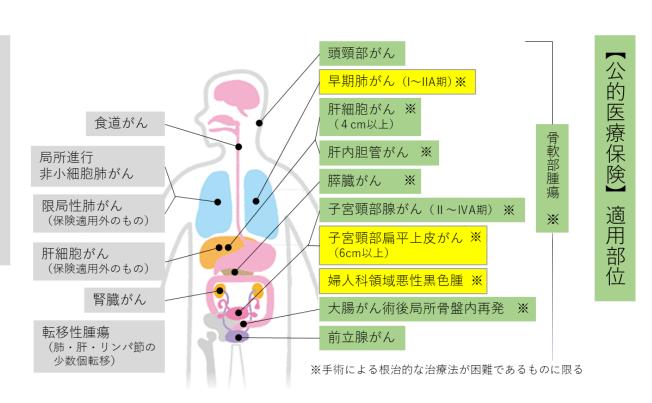
【概要】

6月1日から、新たに以下3つの疾患が重粒子線がん治療の公的医療保険適用に加わり、 合計で11の疾患が保険適用となります。

- ・早期肺癌(I~IIA期)
- ・子宮頸部扁平上皮がん(長径6cm以上)
- · 婦人科領域悪性黒色腫

なお、今回新たに保険の対象となるのは、手術による根治的な治療法が困難であるものに限られます。

【6月1日以降の当院における重粒子線治療対象部位】



【先進医療】適用部位

【今後の展望】

6月から新たに3疾患に対して保険適用が拡大することで、今年度以降も当センターで治療を希望される患者さんは継続的に増えて行くものと予測しています。

がん治療の選択肢の一つとして、患者さんに当センターでの治療を検討していただけるよう、今後も継続して当センターにおける重粒子線がん治療に関する情報提供に努めます。12月15日には山形テルサにおいて市民公開講座の開催も企画していますので、詳細が決まりましたらまた広報させていただきます。

詳しい説明をご希望の場合は、山形大学医学部総務課庶務担当宛てに 「撮影・取材申込書」をご提出ください。

> ▼山形大学医学部HP(取材を希望するメディアの皆様へ) https://www2.id.yamagata-u.ac.jp/media/

> > お問い合わせ

山形大学医学部東日本重粒子センター事務室

電 話:023-628-5576

e-mail: yu-heavyion@jm.kj.yamagata-u.ac.jp URL: https://www.id.yamagata-u.ac.jp/nhpb/



山形大学医学部 東日本重粒子センター

EAST JAPAN HEAVY ION CENTER

FACULTY OF MEDICINE - YAMAGATA UNIVERSITY